

国際共同
特別展示

最古の石器とハンドアックス

デザインの始まり

The Oldest Stone Tools and Handaxes
— the Dawn of Design



KGA6-A1 096

175万年前のピック
エチオピア、コンソ出土
unifacial trihedral pick
1.75 million years ago
Konso, Ethiopia

好評につき会期延長
2017年10月20日[金] ~ 2018年1月28日[日]まで

時間	10時-17時(入館は16:30まで) 休館日 月曜日	主催	東京大学総合研究博物館
入館料	無料	協力	エチオピア文化観光省文化遺産調査保全庁、 コンソ古人類調査隊、チョローラ調査隊、 ゴナ古人類調査隊、ミドルアワッシュ調査隊
会場	東京大学総合研究博物館 (東京大学本郷キャンパス内)東京都文京区本郷7-3-1	お問合せ	03-5777-8600(ハローダイヤル)
交通	地下鉄丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩6分 地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩3分	URL	http://www.um.u-tokyo.ac.jp/

同時開催
特別併設展示 人類先史、曙 —— 東京大学所蔵明治期の人類学標本
常設展示 UMUTオープンラボ —— 太陽系から人類へ



東京大学総合研究博物館
 The University Museum, The University of Tokyo

国際共同
特別展示

最古の石器とハンドアックス — デザインの始まり

Special Exhibit: **The Oldest Stone Tools and Handaxes** — the Dawn of Design

アフリカ、とりわけエチオピアは、人類起源期から人類進化の各段階の、世界を代表する化石記録を産出しています。また、最古の確固たる打製石器、最古の「デザイン」された石器、出アフリカを成し遂げた人々の石器など、技術の発達過程と過去のイノベーションを表す重要な石器群が出土しています。本展覧会では、これら世界水準の文化遺産の原研究標本 52 点を特別に展示します。

260万年前

世界最古級の打製石器



頭骨化石(レプリカ)を用いた
「系統樹 ウォークスルー」



ガルヒ
Au. garhi



175万年前

最古の「デザイン」された石器

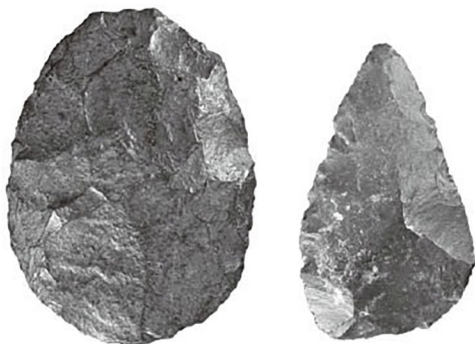


エレクトス
Homo erectus



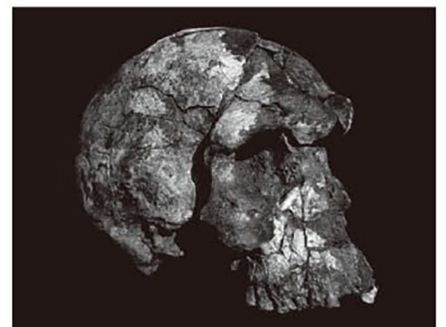
160万—20万年前

- 石英の石器
- 初期のハンドアックスとピック
- 技術の発達
- ハンドアックスの洗練化
- 巨大化、シンボル化



16万—8万年前

「出アフリカ」を成し遂げた
ホモ・サピエンスの石器



サピエンス
Homo sapiens

特別ギャラリートーク

調査研究に実際に携わった研究者が、人類進化と石器技術、調査現場、標本研究などの面白さについて語ります。
10月28日[土]、11月11日[土]、12月9日[土] *時間・担当者等のプログラムは事前にホームページに掲載します。

同時開催
特別併設展示

「人類先史、曙 — 東京大学所蔵明治期の人類学標本」

■ E.S. Morse 人類先史コレクション ■ モースの全国行脚と博物館 ■ 初めての縄文人の全身骨 ■ 坪井正五郎、古代への眼差し

東京大学総合研究博物館
The University Museum, The University of Tokyo

東京大学本郷キャンパス内 東京都文京区本郷7-3-1
地下鉄丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩6分 / 地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩3分
お問合せ | 03-5777-8600(ハローダイヤル) <http://www.um.u-tokyo.ac.jp/>